

## 平成21年度 卒業式

平成22年3月25日に、平成21年度卒業式が行われました。  
卒業者は学部181名、学府24名です。



▲ 法学部卒業式

法学府卒業式 ▶

### 卒業にあたって

柳内健吾(法学部総代・日本銀行)

私にとっての九州大学法学部は、自分が社会の中でどう生きるべきかを真剣に考えることができた場所です。

大学を卒業すると、私たちは社会に飛び立ちます。社会には「法」があり、私たちはその「法」に従って生きなければなりません。しかし、私は、「法」に盲目的に従うのではなく、むしろ、その「法」の意味を問い、社会の「法」と闘っていかねばならないのではないかと考えます。九州大学法学部では、世間の常識に左右されずに、自分の頭で考え、自らの意見を社会に対して訴えていくことの重要性を学ぶことができました。例えば、法学部の先生方は、反骨精神を持って、通説・判例に堂々と異議を唱える姿勢を教授して下さいました。また、少人数ゼミでは、自分の考えを発表し、先生や学生と議論を戦わせるトレーニングを積みました。

このように、私は、大学の講義や多くの人々との出会いの中で、自分自身と向き合う機会を得、その度に成長することができました。そして、当然のことながら、私の4年間の大学生活はその多くの方々のおかげで、成り立つことはありませんでした。この場をお借りして、私を支えて下さった全ての人に感謝したいと思います。特に、私を大学に行かせてくれた両親、祖母、またゼミで指導していただいた鶴田先生、上田先生、南野先生、武内先生には感謝しても感謝しきれません。

4年間本当にありがとうございました。